

## 2023 年度 CO2 排出量(Scope3)のカテゴリ別内訳

カテゴリ	算定対象	排出量 (t-CO2)	比率
1	外部委託運送、倉庫の再保管、文具等	496,784	89%
2	倉庫建設に伴う資本財等	25,873	5%
3	使用した電力・燃料	9,558	2%
4	文房具等の調達時の輸送	—	—
5	自社の拠点等で発生した廃棄物	3,278	1%
6	従業員の出張	492	0%
7	従業員の通勤	832	0%
8	非該当（リース資産（上流））	—	—
9	非該当（輸送・配送（下流））	—	—
10	非該当（販売した製品の加工）	—	—
11	販売製品の使用	3,016	1%
12	販売した製品の廃棄	38	0%
13	リースした資産の使用	20,988	4%
14	非該当（フランチャイズ加盟者の Scope1,2）	—	—
15	非該当（株式投資、債権投資等）	—	—
Scope3 排出量合計 (t-CO2)			560,858

※ Scope3 排出量は三井倉庫ホールディングス、三井倉庫、三井倉庫エクスプレス、三井倉庫ロジスティクス、三井倉庫サプライチェーンソリューション、三井倉庫トランスポート、丸協運輸（大阪）、丸協運輸（愛媛）を対象に調査をしています。

※ カテゴリ 1 における一部のデータの精緻化（金額法→トンキロ法）を実施しています。

※ カテゴリ 4 はカテゴリ 1 に含めて算出しました。